

2011年3月30日

イオン株式会社

大震災からの復旧・復興に向けて、 イオンから30億円超を拠出（第一弾）

東北地方太平洋沖地震災害の被災者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

イオンは、東北地方太平洋沖地震で被災された方々および被災地が、一日も早い復旧を果たし復興することを 願い、グループ企業、役員および従業員からあわせて30億円を拠出することを決定しました。

このたび発生した未曾有の大震災は、多くの尊い命を奪ったほか、家屋の倒壊や社会インフラの損壊など甚大な惨害を引き起こしました。イオンにおいても、11名の尊い、かけがえのない人財を失いました。また、多くの従業員とご家族が被災されました。店舗も損壊しました。

こうした中、被災者の方々は、ご家族のため、地域のため、地域の復旧・復興のため、また必要な食料や日用品をご提供する使命を全うするため尽力されています。

イオンは、助け合い支え合う被災地と被災者の方々に敬服するとともに、地域の一員として、地域のインフラとして、「今の暮らし」を一分一秒でも早く回復させ、「未来の暮らし」の創造に向けた歩みを踏み出したい、と願っています。そのために、現在当社が実施している緊急物資の被災地への提供や当社従業員薬剤師の避難所への派遣等に加え、新たに30億円の拠出を実施し、激甚災害指定地域の復興支援に役立ててまいります。

被災地では、今後復興に向けて仮設住宅やインフラの整備などが進み、被災者の方々のニーズも変化していきます。それらのニーズに、イオンは約190のグループ企業、そして国内外約36万人の従業員が一丸となってお応えするとともに、地域の皆さまの日々の生活に必要な商品をご提供するという小売業としての使命を果たすため全力を挙げてまいります。

記

【支援の内容について】

●激甚地域の復興に向けて（該当地域の対策本部へお届けします）

1. イオングループ企業等からの拠出・・・・・・・・・・計25億円
 - ① イオングループ企業からの拠出
 - ② イオン1%クラブ(グループ優良企業24社により構成)からの拠出

●激甚地域で勤務する当グループ従業員の支援のために

1. イオングループ役員・従業員からの拠出・・・・・・・・・・計約5億円
 - ① イオン株式会社の役員、グループ企業の社長および役員の賞与の一部
 - ② グループ従業員による募金

以上

ご参考

<募金活動について>

イオンは、3月12日（土）より「『東北地方太平洋沖地震』緊急災害復興支援募金」をグループ店舗などで開始し、さらにイオンカードのときめきポイントによる募金ならびにイオン銀行口座への入金による募金を実施しております。

3月29日（火）現在、多くのお客さまから、7億円を超える支援をいただいております。

下記①～③の募金については、4月1日（金）からは、「がんばろう日本！応援募金」として継続して実施してまいります。

- ① 国内外店舗・事業所約7,000ヶ所での募金
※ただし、東北・北関東の被災地エリアを除きます。
- ② イオンカードのときめきポイントによる募金
- ③ イオン銀行の募金受付口座への入金による募金

さらに、第二弾の「がんばろう日本！応援募金」として、電子マネー「WAON」でのドネーションを実施予定。

- ①ワオン復興ポイント
- ②ワオンの売上高の0.1%寄付
- ③ワオンポイントドネーション 他

お客さまからお預かりした募金は、激甚地域の復興に役立てていただきます。